

アルミ情報

A L U M I N U M
I N F O R M A T I O N
M A G A Z I N E

協同アルミ株式会社

当社ではアルミ型材のR曲げ技術を活かして従来にない表示物スタンドを開発しました。フレームにアルミ押出し型材、台座にブナ集成材を使用した自立型のスタンドです。

掲載写真は、当社楽天市場店「rMouveau」で販売している商品です。プリント品を飾るスタンドにはいまだに額縁付きのものも多く、入れ替えも簡単ではありません。

当社の商品は写真をカードケースに入れて交換が簡単に行え、飾れる枚数も多いのが特徴です。建材の曲げ加工が主力の当社ですけれども、今後は楽天市場店充実にも注力していきたいと考えております。



2021●SPRING

03 令和3年2月例会
最近の金融経済情勢について
日本銀行金沢支店 支店長 武田 吉孝 氏

08 会員企業紹介 | 26
ゼオンノース株式会社

10 高岡地域地場産業センターが
移転 リニューアル
まちなかから地場産業の振興と
地域の発展を後押し
公益財団法人 高岡地域地場産業センター
事務局長 柴田和宏 氏

12 高岡市万葉歴史館の
隠れた魅力
高岡市万葉歴史館 学芸課長
新谷 秀夫 氏

16 NEWS & TOPICS

18 各委員会の動き・88
アルミの統計

19 私のひととき 第86回
アイシン軽金属株式会社 総務部 部長 田畑 光隆 氏

VOLUME
392

最近の金融経済情勢について



日本銀行金沢支店 支店長
武田 吉孝 氏

01

全国各地の景気判断

今年1月の全国支店長会議では、どの地域の支店長からも、新型コロナウイルス感染拡大の影響から「厳しい状況にある」との総括判断が示されました。

昨年10月と比べ、東海、近畿、中国では横ばい、北陸、四国、九州・沖縄は上方修正された形ですが、皆さん方は、恐らく、「上向いている感じがしない」というのが実感

地域別の景気総括判断



地域経済報告—さくらレポート

	2020年10月の判断	前回との比較	2021年1月の判断
北海道	新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあるが、経済活動が徐々に再開するも、持ち直しつつある	⇒	新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあり、足もとでは持ち直しのペースが鈍化している
東北	厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている	⇒	厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている
北陸	下げ止まっているものの、厳しい状態にある	⇒	厳しい状態にあるが、持ち直しつつある 2月も同じ
関東甲信越	内外における新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあるが、経済活動が徐々に再開するも、持ち直しつつある	⇒	引き続き厳しい状態にあるが、持ち直している。ただし、足もとではサービス消費を中心に、感染症の再拡大の影響がみられている
東海	厳しい状態が続く中でも持ち直している	⇒	厳しい状態が続く中でも持ち直している
近畿	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状態にあるが、足もとでは持ち直しの動きがみられる	⇒	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状態にあるが、全体として持ち直しの動きが続いている
中国	新型コロナウイルス感染症の影響から、厳しい状態が続いているものの、持ち直しの動きがみられている	⇒	新型コロナウイルス感染症の影響から、依然として厳しい状態にあるが、持ち直しの動きが続いている
四国	新型コロナウイルス感染症の影響から、弱い動きが続いている	⇒	新型コロナウイルス感染症の影響から一部に足踏み感もあるが、全体としては持ち直しの動きがみられている
九州・沖縄	持ち直しの動きがみられるものの、厳しい状態にある	⇒	厳しい状態にあるものの、持ち直しつつある

出所：日本銀行

だと思います。この点を補足しますと、各地域とも、昨年4～5月が底というのは共通していますが、東海や近畿、関東甲信越などでは、7～9月あたりから持ち直し気配がはっきりしてきたのに対し、北陸や九州は、少し遅れて10～11月頃から持ち直しの手応えが感じられるようになってきました。この結果、10月から1月への変化をみると、東海などは持ち直し基調が続いていることから判断としては横ばいとなる一方、北陸・九州は判断の上方修正ということになったものです。したがって、現時点の景気判断は、各地域とも横並び——景気は底を打ったものの、持ち直しへ向けた動きが力強いとは言い難い状態が続いているということだと思います。

さて、昨年4～5月を底にして12月半ばまでは、緩やかながらも順調に回復していた日本経済ですが、直近では、感染症の再拡大に伴って下押し圧力が強まっています。こうした中で、業種による明暗——具体的には、製造業は、自動車や電子部品を中心に前向きな動きがみられています、非製造業、なかでもサービス業は持ち直し気配が乏しい——がみられていますし、企業による温度差も目立ち始めています。いずれにしても、日本経済は気が抜けない状況にあり、持ち直しに向けた芽を摘んでしまうことのないよう、当面、緩和的な金融政策を堅持する必要があるというのが日本銀行の認識です。

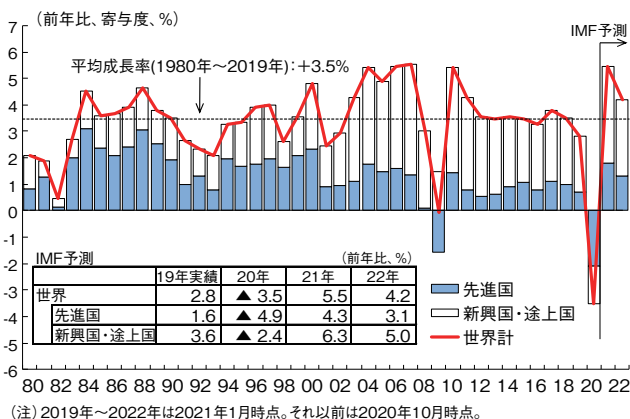
02

世界経済の動向

国際通貨基金（IMF）の世界経済見通しによると、2020年の平均成長率はマイナス3.5%と前年を大きく下回りました。リーマンショックのときは、先進国は落ち込んだものの、新興国はプラスをキープし、全体としてゼロ近傍だったのに対し、今回はコロナによって先進国、途上国とも大きく足を引っ張られた格好です。今年はプラス5.5%と大幅な回復予想ですが、2020～21年の2年間で2%の成長に止まるということであり、過去40年間の平均成長率がプラス3.5%だったことを考えると、かなりの低成長を余儀なくされることとなります。

世界における新型コロナの新規感染者数は、昨年12月以降、昨年の春・夏のレベルを超えて増加しています。そうした中で、各国の公衆衛生上の措置に対するスタンスの違いが、経済活動の回復度合いに影響していると思われます。

IMFの世界経済見通し



出所: IMF

米国は、経済活動を止めないように、職場閉鎖や外出自粛に慎重なスタンスを維持している結果、製造業・サービス業ともに景況感はコロナ禍前と同程度まで戻っており、資本財出荷や小売売上高は回復しています。もっとも、建設支出や物販以外のカード取扱高は低迷を余儀なくされています。言い方を変えると、設備投資については、例えば省力化や研究開発のための新しい機械を導入する動きは戻ってきたが、能力増強のための工場増設には踏み切っていない。個人消費については、物品購入は堅調だが、娯楽や宿泊・飲食といったサービス支出は以前の半分程度の水準に止まっている。といった感じかと思います。

これに対して、欧州は、感染症拡大を抑えるために、かなり厳しい措置を講じており、経済活動は制約を受けています。鉱工業生産こそ、ほぼ前年並みの水準に戻りましたが、小売売上高は再び前年割れとなっていますし、昨年末以降、人の移動がコロナ禍前の半分以下に落ち込んでいることからみて娯楽などのサービス支出はさらに低迷していると思われます。

この間、中国は、感染症の押さえ込みにおおむね成功する中で、製造業、非製造業ともに業況感は大きく改善しています。企業の設備投資意欲が強まる中で、不動産投資の動きも活発化しているほか、小売売上高をみると、さすがに飲食・サービスは前年並みの水準に止まっていますが、宝飾品や化粧品、自動車といった高額品の売れ行きはコロナ禍前の水準を上回る勢いです。中国の富裕層は、海外旅行に行けないので、高級品にお金を使っており、それが個人消費を支えているのではないかという見方もあります。

03

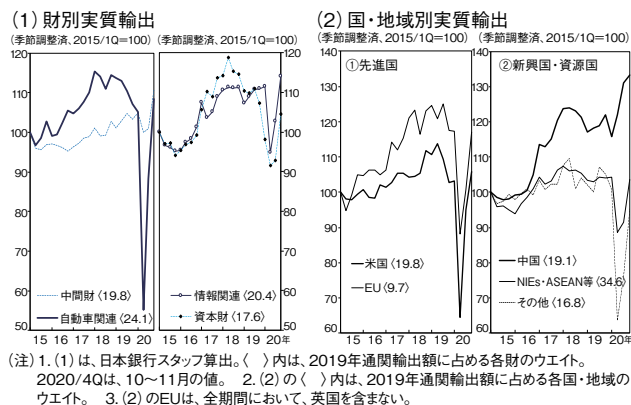
日本経済の動向

このように、国や地域ごとの温度差はありますが、総じてみれば、世界経済が活気を取り戻す中で、世界の貿易量や生産活動は着実に持ち直しており、つれて日本の輸出も持ち直し傾向が明確化しています。特に大きく回復しているのが、自動車と情報関連です。

生産活動を見ても、北陸・全国ともに、昨年9～10月を底に持ち直し傾向が明確になっています。水準としては、前年割れが続いており、まだ十分とは言えないかもしれませんが、内外受注の持ち直しが続けば、少しずつ稼働率は上昇していくものと期待されます。なお、自動車については、足許の急回復がこのまま続くかどうかは慎重に見極める必要があるように思います。すなわち、急回復の背景としては、①4～6月の経済活動の制約（小売店閉鎖、生産停止）を受けたペントアップ需要、②財政による個人消費喚起策（中国や欧州における減税や補助金）、③新型車投入効果、という3つの要因が考えられます。これらが重なって秋口以降、輸出・生産ともに急回復してきたわけですが、①のペントアップ需要は一時的なものですし、②による販売促進は需要の先食いになっている可能性があります。したがって、今後も回復を続けるかどうかは、③の新車投入効果がどの程度強いのか、また、そもそも個人消費の基調がどの程度度しかりしているかにかかっていると思われます。

生産活動に対する上押し要素として、設備投資の先行きには期待が持たれるところだと思います。もちろん、コロナ禍を受けて厳しい収益環境を余儀なくされる中、投資の大盤振る舞いは期待薄かもしれません。短期経済観測調査に

輸出



出所: 日本銀行、財務省、内閣府、オランダ経済政策分析局

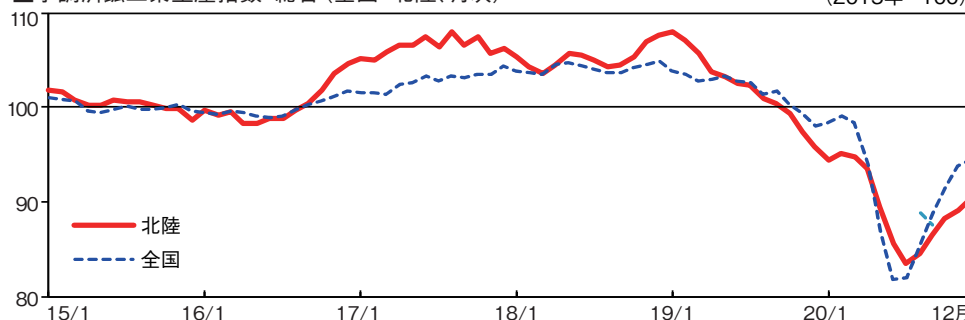
生産



■季調済鉱工業生産指数・総合（全国・北陸、月次）

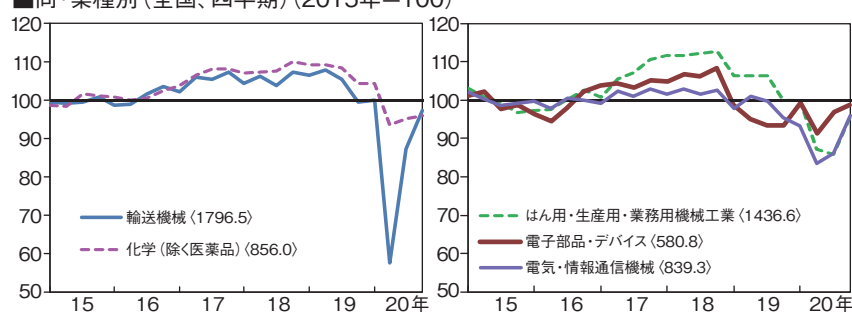
(2015年=100)

■20/12月IIP（季調済）

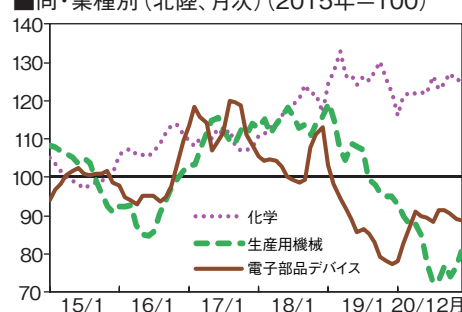


全国（総合）	93.8
北陸（総合）	92.0
電デバ	87.7
生産用機械	93.3
化学	125.6

■同・業種別（全国、四半期）（2015年=100）



■同・業種別（北陸、月次）（2015年=100）



（注）総合（北陸・全国）は後方3か月移動平均。直近は12月。〈 〉内は、生産（付加価値額）のウェイト（万分比）。業種別（北陸）は後方3か月移動平均。直近は、全国は2020/4Q、北陸は12月。

出所：中部経済産業局、経済産業省

おける2020年度の設備投資計画は、調査回を重ねるごとに下方修正され、昨年12月調査では、全国が前年比マイナス3.9%、北陸もマイナス8.3%となっています。もともと、景気後退局面では、不急の設備投資を絞り込む企業が増えるのが常であり、ここ数年、高水準の設備投資が続いてきたことを踏まえると、前年比マイナス幅が1桁にとどまっていることは、むしろ思っていたよりも設備投資は底堅いのではないかとみています。

設備投資の減少幅が従来よりも小幅なものに止まっている背景としては、3点が考えられると思っています。

1点目は、戦略的投資は続けるという企業が少なくないこと。製造業では、新製品開発やその基礎となる研究開発投資を止めてしまうと、競争力の低下に繋がり、将来的に取引先からの発注を失うことになりかねない。非製造業でも、計画的な新規出店は成長の命綱です。こうした生き残りを懸けた投資は待てないという事情があるように思われます。

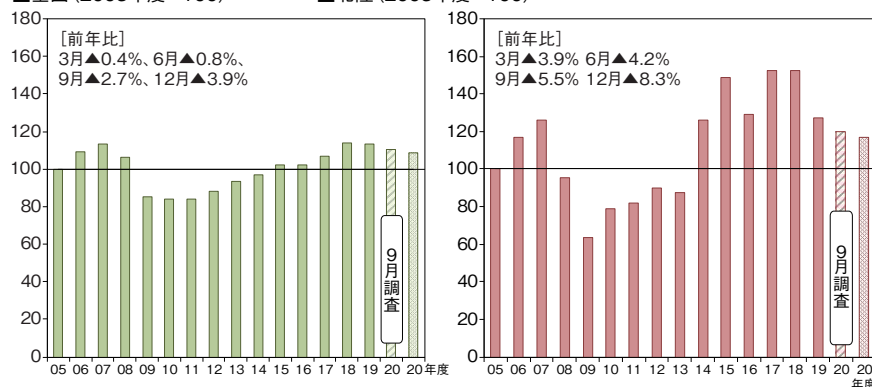
2点目は、維持更新投資が底堅く推移していること。リーマンショックのときには、維持更新を先送りした企業が少なくありませんでした。しかし、更新を我慢した結果、機械が壊れて休業を余儀なくされたり、修理費用が予想以上に膨らんだ、あるいは、償却負担が一気に嵩んで財務対応が大変だったなどの経験を踏まえて、計画的に維持更新投資をしておかないとどこか歪みが出るという意識を持っている企業が増えているように感じます。

設備投資／短観：設備投資計画（全産業）



■全国（2005年度=100）

■北陸（2005年度=100）



（注）北陸の2012年度までは、石油・石炭製品、電気・ガスを除くベース。2020年度は2020年12月調査時点の計画値。

出所：日本銀行、日本銀行金沢支店

3点目は、省力化・効率化投資ニーズが高いこと。少子化に加えて、今後も接触を控えたものづくりの体制を整備する必要があるとの認識から、中長期的な展望に立って省力化投資を行う企業が少なくありません。

このように、企業の将来的な競争力の強化に向けた投資が設備投資を下支えしているということではないかとみています。統計面でも、建設投資はまだまだ減少が続いていますが、機械受注は少し持ち直しの兆しも窺われており、今後、生産活動がさらに持ち直し、景気の前向きな循環が明確になってくれば、設備投資が景気に対する牽引力を発揮してくれることも期待できるのではないかと考えています。

この間、住宅投資は、景気の先行き透明感が強い中で、弱い動きが続いています。一方、期待されるのが公共投資です。北陸全体の公共投資規模は、現時点までの補正予算を含めたベースで前年を上回る水準を確保しており、今後、国土強靱化投資も積み増されることを考えれば、景気を下支えする役割を果たしてくれるものと思います。

こうした中で、もうひとつのポイントは、個人消費です。外食が減った分、家食が増え、スーパーやドラッグストアなどの売上高は前年を上回っています。また、巣ごもり需要を背景に、家電量販店やホームセンターの売上高も堅調です。こうした中で、外出しなくても購入することができるeコマース消費が、高年層にも着実に浸透しています。

このように物販が好調に推移する一方、厳しいのがサービスです。特に昨年12月下旬以降は、人の動きが一段と悪くなっていることから、サービス支出がさらに下押しされている可能性が高いとみています。

生産活動が緩やかに稼働率を上げ、設備投資が弱めではあるけれども底堅い動きを続ける中、個人消費が崩れなければ、景気回復へ向けた前向きな動きは、ごく緩やかだけでも続いていくのではないかと。全国についても、北陸についても、このシナリオが日本銀行の現時点での判断です。

ただし、リスク要因のひとつが雇用・所得です。有効求人倍率は、昨年の夏以降、大きく低下しましたが、ここへきて持ち直しています。これは、減少が続いていた求人が下げ止まり、生産活動の持ち直しに伴っ

て人手を補充しようとする動きが少しずつ出てきたことが背景です。この間、雇用形態別の就業者数をみると、昨年4月以降、減少が続いてきましたが、非正規雇用者が中心であり、正規雇用者はほとんど減っていません。生産活動が落ち込めば就業者数を減らそうとする動きが出るのは当然ですが、今回は、行政が雇用調整助成金などの制度を強力に打ち出す中、企業は、中長期的な人手不足感も意識して、労働時間の調整を行いつつ雇用は確保したということです。これが、雇用不安を小さくし、経済活動の落ち込みの割には、個人消費の落ち込みを防いでいるのではないかと思います。

もっとも、所得面については、稼働率の低下を背景として時間外手当が減少していますし、企業収益の悪化を踏まれば、賞与やベアも期待はできません。雇用者所得にはじりじりと下押し圧力がかかり、全国、北陸ともに前年割れが続いています。個人消費の下振れにつながらないようにするためにも、一刻も早く、景気の持ち直しがより明確になり、雇用・所得面への下押し圧力が弱まっていくことが重要だと考えています。

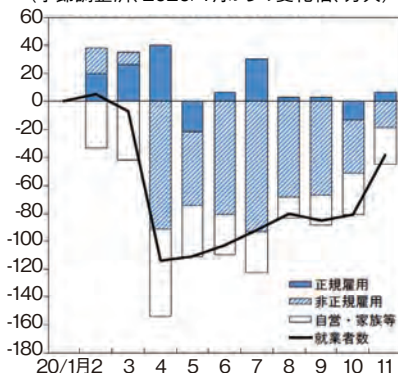
物価は、前年割れが続いていますが、エネルギー価格の下落とGo Toトラベルに伴って宿泊価格が大きく下がったことによるものであり、これらの一時的要因を除いてみれば、物価がどんどん下がっていくような状況にはないとみています。

企業の資金繰りは、感染症対策の無利子融資制度に加えて、企業活動を支援しようとする金融機関の取り組み姿勢も

属性別に見た雇用動向

■雇用形態別の就業者数

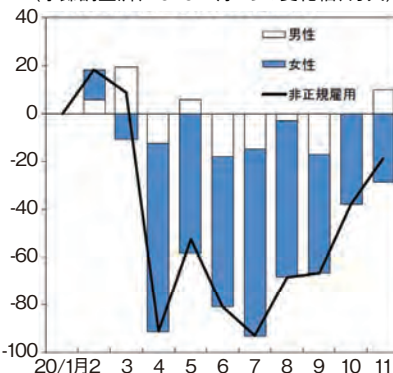
(季節調整済、2020/1月からの変化幅、万人)



(注) 左のグラフの自営・家族等には役員を含む。

■男女別の非正規雇用者数

(季節調整済、2020/1月からの変化幅、万人)



日本銀行
BANK OF JAPAN

出所：総務省

あって、安定した状態にあり、不安は払がっていません。企業は、貸出を受けた分を預金に積んで当面のショックに備えており、景気回復がしっかりしたものになれば、正常な経済活動に戻っていくものと思います。

04

デジタル化の昨今

富山県は、現金主義の方が多い地域だと言われますが、必要があれば、キャッシュレスにも対応していくことができるのではないかと考えています。昨年の消費税率引上げに当たっては、激変緩和策としてポイント還元制度が導入されましたが、北陸3県は、お得な制度に反応がよい傾向があり、人口対比でみたポイント還元制度の加盟店登録数は、3県ともベスト10入りしました。これを機にキャッシュレスを使い始められた方が少なくなかったのではないかとみられます。

テレワーク比率についても、富山県でも、少しずつ取り組む企業が増えているようです。もっとも、それにも限界はありそうです。都道府県別に、テレワーク比率と第二次産業比率をプロットしてみると、首都圏や関西圏のように製造業のウェイトが低い地域ではテレワーク比率が高い一方、製造業比率が全国トップクラスの富山県はテレワーク比率が低位です。愛知や静岡のようにものづくりが盛んな地域も、軒並みテレワーク比率が低位のままであることを考えれば、現場作業の多い製造業では、少なくとも現状、直ちにテレワークへ切り替えるのは難しいということではないかと思えます。

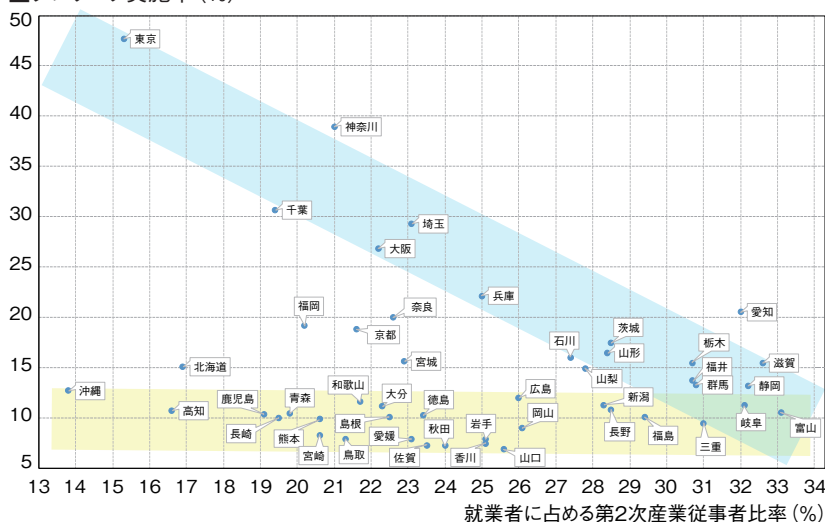
決済面でも、デジタル化が進んでいます。従来、決済は、主として金融機関が担っていたわけですが、プリペイドカードやICカード、課金、サーバー型電子マネーなど、決済手段や決済事業者が多様化する中で、決済システムは大きく変容しています。一度、便利な決済手段に慣れてしまえば、なかなか後戻りはできないでしょうから、キャッシュレスの流れは今後も進展していくと考えられます。

こうした中、従来は、経済価値の授受だけを目的としていた決済という行為が、別の側面を持ち始めています。たとえば、インターネットで何か購入しようとする際にはいろいろなECサイトをみて検討するのが一般的だと思います。

テレワークと第2次産業



■テレワーク実施率(%)



(注) 第2次産業従事者比率は2015年度。テレワーク比率は、2020年4月調査・5月調査・11月調査の平均値。

出所：総務省「都道府県のすがた」、パーソル総合研究所「新型コロナウイルス対策によるテレワークへの影響に関する緊急調査」

そうした過程で、どんな年齢や性別の人が、いつ、どこで何を買ったのか、あるいは、見るだけで買わなかったものは何か、といったデータが把握できるようになります。もちろん、個人情報保護の必要性はありますが、個人にひもつかないデータを活用すれば、ターゲット層のニーズにあわせた商品開発がやりやすくなりますし、より効果的な販売促進策も可能になります。決済に伴いデータそのものが経済的価値を持ち始めている訳です。こうした状況下、日本銀行を含めた各国中央銀行ではデジタル通貨のあり方について研究を進めています。念のために申し上げておきますが、現時点では、デジタル通貨を発行するといったことではなく、変化の速い外部環境に遅滞なく対応できるように、デジタル通貨発行のメリットと課題、リスクについて理解を深めつつ、多岐にわたる論点について検討しておくということです。誤解のないようにお願いします。

武田 吉孝 (たけだ よしたか)

1964年10月生／東京都出身
出身校／早稲田大学政治経済学部

- '88年 4月 日本銀行入行
- '01年 5月 人事局調査役
- '10年 7月 文書局管財物品調達課長
- '11年11月 札幌支店次長
- '14年 6月 総務人事局人材開発課長
- '15年 6月 名古屋支店次長
- '17年 6月 青森支店長
- '19年 7月 金沢支店長

Let's liven things up!!



高岡地域地場産業センターが移転

まちなかから地場産業の振興と地域の発展を後押し



高岡地域地場産業センターは2020（令和2）年10月3日、高岡市中心市街地のビル「御旅屋セリオ」に移転オープンしました。旧センターは、国道8号線沿いに1983（昭和58）年に開業しモータリゼーションの普及などの社会環境変化を追い風に、順調な客入りと経営を行ってまいりましたが、やはり中心市街地から若干の距離があることや消費者ニーズの多様化等の影響を受け、事実として来客数の伸び悩みや、一方で施設老朽化（築約40年）の課題も抱えていました。

このような状況のなか、今回縁あってまちなかに移って来ましたが、これを機に消費者のニーズをくみ取りながら時代にあったもの、地場産業と伝統的工芸品の産業の普及と啓蒙、需要開拓、後継者育成などに取り組んでいきたいと考えています。

また、これまで市民の皆さんや観光客の皆さんに紹介していた銅器、漆器、クラフト作品の展示販売や、いわゆるクラフト系イベントあるいは県内他地域の伝統的工芸品などとの交流もこの中心市街地の徒歩圏域で行われることが多いことから、これらイベントと複合的な交流も期待でき、そのことが中心市街地活性化の一助になるのではと考えています。

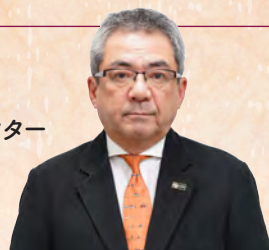
御旅屋セリオ2階に移転したセンターの総面積は、約1400㎡となっています。展示場（売場）は約500㎡で、旧センターと比較しますと1/2程度ですが、展示方法を機能的に配したことで陳列展示点数はほとんど変わりません。

展示場内は、高岡銅器、高岡漆器、越中福岡の菅笠、井波彫刻、庄川挽物木地、越中和紙など国指定の伝統的工芸品6産地の作品展示のほか、アルミ商品やガラスなどの販売コーナーや、それらの製造工程や歴史を紹介する「産業展示館」としてのコーナーなど、県内で連綿と受け継がれてきた伝統工芸の粋を幅広く発信・紹介するしつらえとなっています。

また、旧センターで行っていたものづくり体験ができる工房も併せて移設しました。幅広い年代の方々に鋳物と漆器で体験していただけるものとなっています。

リニューアル

公益財団法人 高岡地域地場産業センター
事務局長 柴田和宏



柴田 和宏氏(しばた・かずひろ)
昨年4月から現職に。
中心市街地のにぎわい創出に一役買おうべく、センターの魅力発信に工夫し誘客につなげたい。



具体的には、鋳物体験の場合は、既成の型を利用しぐい呑み又はミニ水盤のいずれか1個を選び、型づくり・鋳込み・仕上げを行います。漆器体験の場合は、コーヒーカップ・湯呑・ミニパネル・ペンダントから1個を選び、金属粉を蒔いたり青貝を貼ったりしていただく体験です。

このほか、新設したスタジオ「ST@RZIBA」(スタジオバ)では、観光客を含む市民の皆さんが体験教室で手作りされた作品や、組合員企業さんが推薦される商品などの撮影をさせていただいております。これらを、写真や動画としてSNSやインターネットで情報発信することができることから、販路開拓にも一役買うことにもなります。スタッフが皆さんをサポートしますので、大いに利用していただきたいと思います。

今回の移転に併せ心機一転、当センターをより身近なものに感じてもらい、かつ親しんでもらうべく、センターの愛称とロゴマークを国立大学法人富山大学芸術文化学部生の皆さんのご協力により定めさせていただきました。

まず愛称「ZIBA(ジーバ)」ですが、考案者の宮山千咲さんによると、「地場」の響きを残しつつ、「地」を「磁」に置き換えると「人々が引き合う場」になり、また、「ジーバ」はペルシャ語で「美しい」を意味することから、「高岡の美しい工芸品が世界に認められてほしい」という願いを込めた」とのことです。

またロゴマークについて同じく太田末優さんは「円形に『地場』の2文字を取り入れ、職人の力強さと和の雰囲気表現した。直線と曲線で構成し、漢字を崩して丸の中におさめることを考えた」「伝統文化の雰囲気も出すことができた」とのことでした。

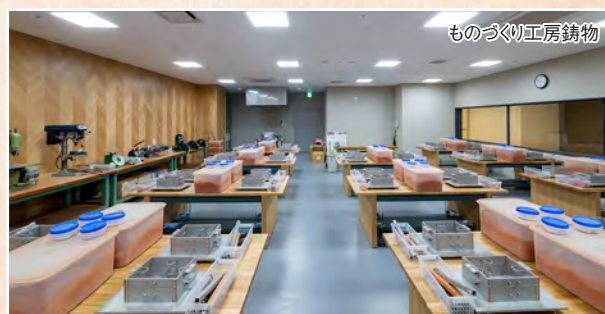
新たな地場産業センターに与えられた使命は、伝統産業の特徴・能力を生かしながら、一方で、時代に即した伝統的工芸品の提案、バランス感覚を持った商品構成の企画などであろうかと思います。

今回の移転により、近隣の高岡古城公園や高岡大仏、あるいは山町筋、金屋町などへの観光を目的とした方々をはじめ、御旅屋セリオ内の他の入居店舗との連携相乗効果も期待ができます。

センターの定休日は毎週水曜日と、12月29日から1月3日までとなっています。また営業時間は10時から18時までです。贈答品や進物品などをお探しのお客様はもとより、街の散策を楽しまれるついでなどに是非とも足を運んでいただき、例えば、そのことが地域文化の再発見につながるようであれば、私どももうれしい限りです。センターが多様な目的を持つ人々が集まる場所の拠点となり、まちの活性化のコアとなりますよう願っています。関係各位のより一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

Facility information

富山県高岡市御旅屋町101 御旅屋セリオ2階
開館時間／10:00～18:00 駐車場なし
休館日／毎週水曜日(12月29日～翌年1月3日)



アルミニウム構造物とリサイクル事業に注力

ゼオンノース株式会社は、化学メーカーの日本ゼオンのグループ会社として富山高岡市に本社を置き「挑戦・明朗・規律・活力」を社是とし、独創的な技術、商品で広く社会に貢献すべく、日々お客様のニーズにお応えしております。

私たちは設立当初から携わっている設備工事、石油製品・土木資材などの販売業に加え、多岐にわたる事業を積極的に展開してきました。現在は、化学プラントなどの設計・施工・保全を手がけるエンジニアリング事業の他、環境分析事業、石油販売事業等を展開しています。これからも皆様のご期待にお応えしてまいります。



本社

Engineering business エンジニアリング事業

弊社では、品質保証体制を構築すべく、工場認定取得PJを2016年に発足させ、2017年に鉄骨製作Rグレード工場認定と、軽金属溶接構造物製造工場認定R級を取得し、2018年にはアルミニウム建築構造物1類製作工場を取得することが出来ました。

2016年1月 第5工場

アルミ製作工場

2017年4月 金属溶接構造物製造工場認定R級取得

2018年4月 アルミ建築構造物1類製作工場取得



第5工場・アルミ製作工場

主力事業であるエンジニアリング事業は、各種プラント設計・施工のほか、アルミ覆蓋事業や大型製氷設備の開発・施工まで行っています。

アルミ覆蓋事業は、アルミ合金の特性を生かし、水道水の安定供給の為に、「投げ込みテロ」、「火山噴火降灰」、「藻発生」などのリスクからアルミ構造物で浄水場施設を守ります。

ゼオンノース株式会社

〒933-0062 富山高岡市江尻351

TEL:0766-25-1111 FAX:0766-25-1114

ZEON ゼオンノース株式会社



アルミニウム合金製覆蓋事業 施工実績／兵庫県千僧浄水場



アルミニウム合金製覆蓋事業 施工実績／奈良県斑鳩町配水池



アルミニウム合金製覆蓋事業 施工実績／京都府新山科浄水場



アルミニウム合金製覆蓋事業 施工実績／埼玉県上赤坂ポンプ場

Industrial Machinery Equipment Department 産業機械設備部

産業機械設備部では、自社技術で設備機器の設計、施工、販売を行っています。

主力となるのはアルミニウムのリサイクル溶解設備です。リサイクル工業炉の中で主力の回転炉をさらに進化させた揺動型を開発、炉体胴部を偏心させて回転させる事によって、アルミ溶湯を前後左右に誘波的に揺り動かすことにより溶解速度が飛躍的に向上し、省エネルギー、省力化が実現されます。



アルミリサイクル溶解設備

〔ウェブサイト〕 <http://www.zeonnorth.co.jp/> 〔設立年月日〕 1972年4月12日
〔資本金〕 1億円 〔売上高〕 7,307百万/年(2020年3月期) 〔従業員数〕 252名(2021年1月1日)

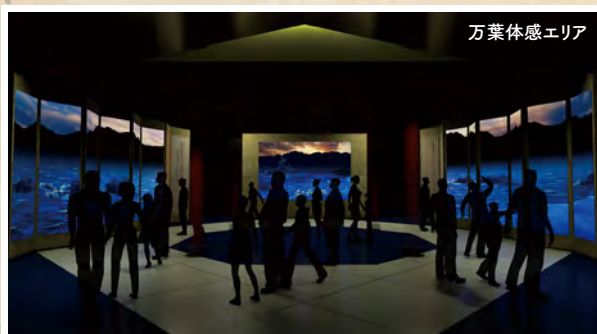
高岡市万葉歴史館の隠れた魅力

高岡市万葉歴史館 学芸課長：新谷 秀夫



リニューアルする高岡市万葉歴史館

高岡市万葉歴史館には「常設展示室」「企画展示室」「特別展示室」の3つの展示スペースがあります。このうち「常設展示室」は、開館以来「家持劇場」として大伴家持と『万葉集』の世界を映像や音響で親しむコーナーとして愛されてきましたが、4月2日からは「万葉体感エリア」として生まれ変わります。家持が越中へ赴任した際に詠んだ歌と、高岡の四季折々の自然の美しさが、3方向の大型スクリーンにプロジェクションマッピングで映し出され、包み込まれるようななかで万葉の世界を体感できるようになっています。



万葉体感エリア

また9月下旬には、「企画展示室」も「万葉学習エリア」としてリニューアルし、体験コーナーなども設置することで、『万葉集』の世界や家持と富山との関わりなどをわかりやすく学べるようになっています。

平成2年10月の開館以来最大のリニューアルとなり、開館25周年記念で増築した「特別展示室」とともに、これまで以上に『万葉集』の世界に親しんでもらえらばと考えています。



知る人ぞ知る

「四季の庭」と「屋上自然庭園」

さて、博物館ですから展示スペースに魅力があるのは当然なのでしょうが、それとは別に、来館される方々が楽しめるものに「四季の庭」と「屋上自然庭園」があります。建物群を取り囲むように広がる庭は、

『万葉集』に歌われている植物を四季それぞれに配置した4つの部分からなります。

なかでも「春の庭」は、高岡市の花でもある「かたかご（カタクリ）」をはじめとして、元号「令和」ゆかりの梅や、桜・山吹などの春の花が咲き乱れ、一年でもっとも美しい高岡市万葉歴史館の姿をご覧になることができますので、ぜひこの時季にお越しいただきたいと思っています。それと、意外に東京や関西からお越しになる方に評判なのは、雪が降り積もった高岡市万葉歴史館なのです。地元の者からすれば雪は迷惑なものです、普段降り積むことの少ない地域の方々には、庭一面に高く降り積もる雪はめずらしいようで、いたく感動されて帰られます。

また、建物の最奥の階段を上ったところにある「屋上自然庭園」には、有名な万葉学者である犬養孝^{いぬかい いたかし}の書か
らなる「立山の賦」^{たちやま ぶ}の歌碑が建っています。これは、二



四季の庭〔春の庭〕



四季の庭〔秋の庭〕

上山を眺められる場所である正面玄関に「二上山の賦」の歌碑が建っているのと同じく、「屋上自然庭園」からは、勝興寺の大屋根越しに立山連峰が眺められることに由来して建てられています。雨晴海岸から眺める海越しの光景や、呉羽山山頂から眺める迫り来るような光景など、県内には立山連峰のビュースポットがたくさんありますが、「屋上自然庭園」では、家持が立山連峰を讃えた歌の歌碑とともに、家持が働いていたであろう場所に建つ勝興寺越しに見られるので、家持がいた時代に思いをはせることができるのではないのでしょうか。

隠れた魅力・図書閲覧室

ところで、じつは高岡市万葉歴史館が全国的に有名になった理由があります。日本初の『万葉集』専門の博物館である、というのが大きな理由でしょうが、その《日本初の『万葉集』専門》を謳うにふさわしい理由があるのです。それが2つの「図書閲覧室」です。

開館当初は1つだったのですが、年々増加する所蔵図書類に対応するため、開館25周年を記念して「特別展示室」とともに「図書閲覧室2」を新設しました。元々あった「図書閲覧室」は広く一般公開しており、『万葉集』を中心に上代文学および古代史関連の書籍を、研究書のみならず、小説や児童書、漫画類に至るまで広く網羅・収集することで、まさに《万葉図書館》として機能するように図られていて、令和2年度末現在約32,000冊を収蔵しています。もうひとつの「図書閲覧室2」は原則事前申し込み制となっていますが、こちらは昭和以降の『万葉集』、上代文学および古代史の研究論文を配架した図書閲覧室となっています。配架されているものは、雑誌類から当館が収蔵すべきと判断したものをマイクロフィルムおよび高画質画像データにて保管し、同時に一定の形に複写・製本して、著者別に分類配架した研究論文です。令和2年度末現在約54,000件を数えます。

「高岡市万葉歴史館に行けば『万葉集』研究をすべて網羅できる」というのを最終目標に設置された「図書閲覧室」ですが、なかなか一般の方々にはなじみが薄いようです。ただ、この2つの図書閲覧室を利用すれば、昭和以降のほぼすべての研究成果を閲覧することができ、全国の大学の研究者や学生たちの論文執筆の折りには広く活用いただいています。勉強はちょっと…とい

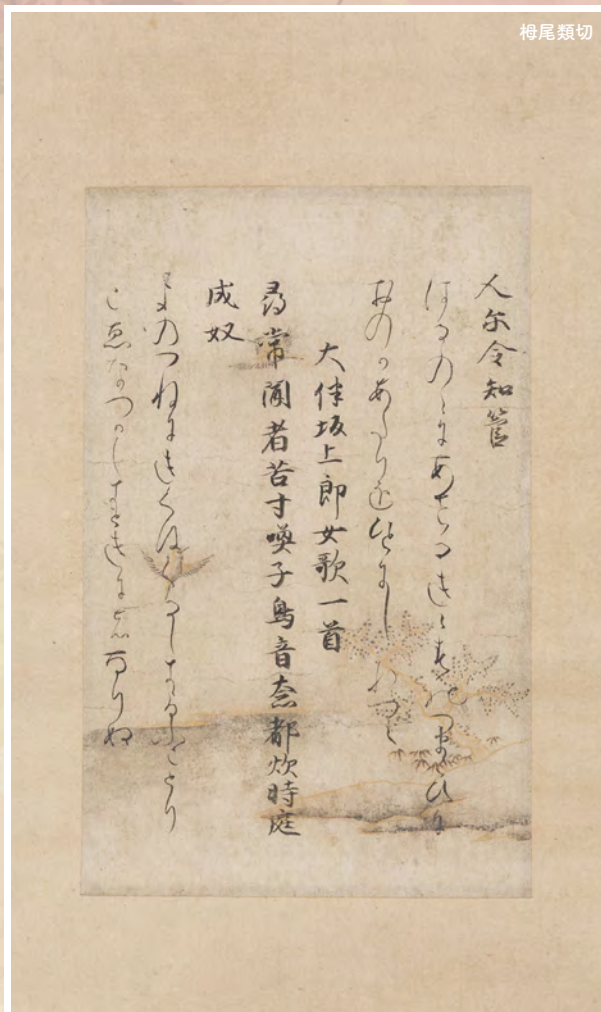


う方でも、漫画や小説も数多く収蔵していますので、ぜひ一度「図書閲覧室」ものぞいてみてください。

高岡市万葉歴史館のお宝 『万葉集』の古写本

じつは、この2つの「図書閲覧室」以外にも、高岡市万葉歴史館は江戸時代以前の写本や版本も数多く収集・保存しています。とくに『万葉集』の断簡（江戸時代以前に書写された『万葉集』写本の一部）は17点を数え、中には、「後京極様切」という当館所蔵本しか確認されていないものや、「梶尾類切」という現在数点だけ所在が確認されているものなど、貴重な断簡も含まれています。これらは、随時展示替えを経て、現在は企画展示室内の「万葉集展示コーナー」で展示しています（リニューアル後の「万葉学習エリア」でも展示はおこなう予定です）。この収蔵する断簡・写本・版本類こそが、《日本初の『万葉集』専門》を謳うにふさわしい最大の理由で、高岡市万葉歴史館の隠れた魅力になっています。

現在では市販された洋装本を通して活字化された形で『万葉集』を読んでいます。もともと日本では、文学



作品を読みたいと思えば、まず読みたい作品を借りてきて、みずから書き写す作業が必要でした。図書館があれば、読んだら返すということができたでしょうが、当時は文学作品を持っている人は少なく、貴重なものでしたから、借りたらすぐに書き写して、なるべく早く返さなければならなかったようです。しかも、コピーなどはありませんから、一字一字自分で写さなければなりませんでした。

コピーではなく、人間が書き写すわけですから、間違いやミスも起こったはずで、たとえば『源氏物語』にいくつも違う本文を持つ写本が残っているのも仕方がなかったわけです。なかには、元の本の文字がちゃんと読めずに適当に写したり、自分の都合のいいように書き換えたりされた本もありますし、1行飛ばして写したり、ひどいものになると1ページ分ほど飛ばして写されているものなどもあるようです。

ご多分に漏れず『万葉集』もたくさんの写本が残っていますが、その内容はすべて一緒というわけではありません。ただ、これには大きな理由がありました。



万葉仮名で書かれた『万葉集』

じつは『万葉集』は万葉仮名という文字で書かれています。わかりやすく言うと、すべて漢字で書かれています。当時は平仮名や片仮名がまだ使われていませんでした。そのような時代に日本語を書き残すため、当時の日本人は、中国の漢字を活用して、その音や日本語に対応する訓や意味を利用して日本語を書きあらわしていました。それが万葉仮名と呼ばれるものです。

例えば、家持が富山で詠んだ

あゆの風 いたく吹くらし
奈呉の海人の 釣する小舟 漕ぎ隠る見ゆ

(巻17・4017)

という歌も、じつは、

東風伊多久布久良之奈呉乃安麻能都利須流乎夫
禰許芸可久流見由

と『万葉集』では書かれています。冒頭「東風」を「あゆの風」と読むのは難しいでしょうが、それ以外は、1字が1音をあらわしているの、漢字の音がわかれば、なんとなく読めるでしょう。なお冒頭の「東風」については、家持がみずから、越中の方言で「あゆの風」と言うのだと注記をしていますので、じつは読み間違えることはないようです。

ただ、家持が富山で詠んだ別の歌

春の苑 紅にほふ
桃の花 下照る道に 出で立つ娘

(巻19・4139)

は、「春苑紅尔保布桃花下照道尔出立感婦」と書かれています。こちらは、「春苑」が漢字の訓・意味を利用して書かれているように、歌の大半は訓・意味を利用して書かれています。つぎの「紅尔保布」の部分では、「尔保布」が1字1音になっているなど、歌が5 7 5 7 7であることを前提に、ちょっとした知識がないと、なかなか読めないかもしれません。

万葉仮名で書かれた『万葉集』は、数十年後には読めなくなっていたようで、いろいろな人が読む努力をしてきました。それでもなお、4516首ある『万葉集』の歌がすべて読まれたわけではなく、現在でも万葉仮名がちゃんと読めない歌がいくつか残っています。

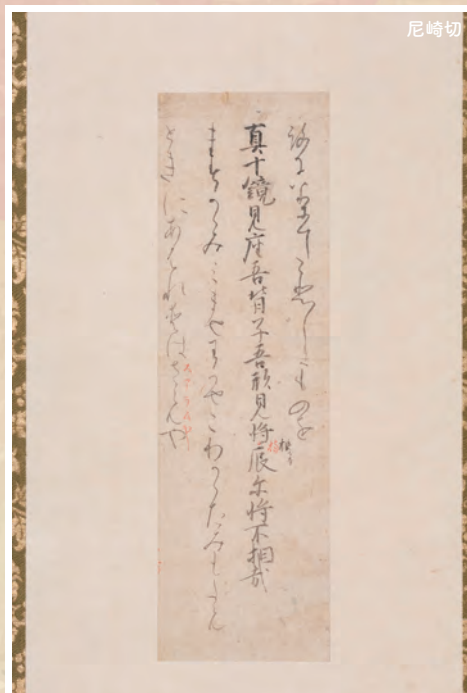
『万葉集』古写本の味わい方

万葉仮名が読めなくなっていたわけですから、それを書き写す人々は、普通ならば書かれた文字を忠実に書き写すはずなのですが、実際はそうではなかったようです。現在残っている写本を調べると、元の本を忠実に写したものが多くありますが、よくよく調べると違った文字になっている箇所がたくさんあります。書き間違いなのか、意図的に改変したのかはわかりませんが、たくさんの人々が読み解き、書き写した結果を調査・研究した結果が、私たちが活字で読んでいる『万葉集』なのです。

その現代にいたる過程を伝えてくれるのが、『万葉集』の古い写本です。ただし、全20巻がまとまって伝わっているのは少なく、その大半は切り取られた断片（「断簡」）の形で現在に伝わっています。

これは、茶道が広く愛好されるようになって、床の間に古い書を掛けるのが流行したためです。『万葉集』も、そのような床の間の掛け軸に活用されたため、バラバラに切り取られてしまったわけです。

ただ、断簡という切り取られた形でも、『万葉集』の一部であることは変わりありません。しかも、『万葉集』を

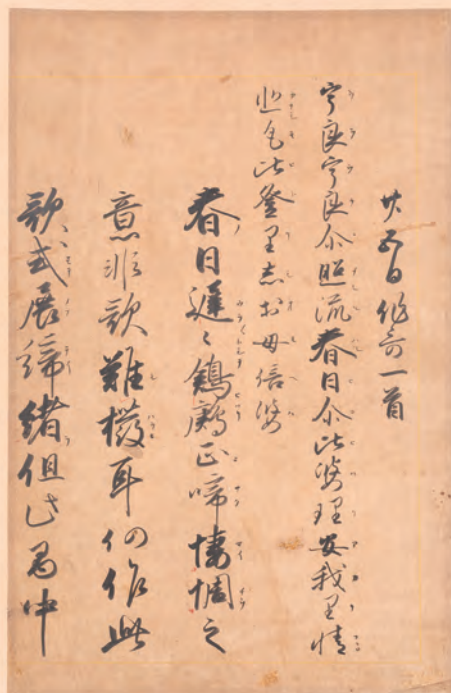


尼崎切

書き写した人のなかには真面目な人が多かったのか、書き写した元の本と、別の本との違いを小さく書き残しているものもあります（上の写真の2行目を参照）。当館が所蔵する『万葉集』の断簡のなかにも、そのような跡が確認できるものがあります。常時展示しているわけではありませんが、『万葉集』が読みたくて書き写した人々の跡をぜひ見てもらいたいと思い、所蔵する17点を随時展示替えしながら公開していますので、つぎに来館されるときは、じっくりと眺めてみてください。

まだまだ《完璧な万葉図書館》と名乗れるほどではないと思っていますが、日本で唯一、『万葉集』とその周辺に特化した形で運営されている高岡市万葉歴史館ですから、その「図書閲覧室」は、現在のところ日本で唯一の《万葉図書館》を名乗っても問題はないのではないかと自負しています。展示スペースや庭を楽しんだあと、もしお時間があれば、ぜひ一度「図書閲覧室」や「万葉集展示コーナー」をじっくり味わってみてください。

金沢文庫本



新谷 秀夫氏（しんたに・ひでお）

高岡市万葉歴史館学芸課長。専門分野は和歌史および『万葉集』の享受伝来。どのようにして『万葉集』が現在に伝わったかを研究するのが本務だが、年間50回以上にもおよぶ講演会をこなしながら、広くたくさんの人に『万葉集』の面白さや富山との関わりについて分かりやすく解説することにも尽力している。著書に『万葉集101の謎』（共著・新人物往来社）、『越中万葉うたがたり』（私家版）、『古代史がわかる『万葉集』の読み方』（共著・新人物往来社）、『うたわれた富山湾』（単著・富山県）など。2010年第27回「とやま賞」受賞。

会員企業従業員向け交流会を開催しました。

初の企画として「ひかり輝く自分へブラッシュアップ大作戦」と題し、若手従業員向け交流会を開催しました。今回は、11月1日(日)に高岡商工ビルにおいて、3名の講師をお招きし、事前セミナーとして男性参加者は、ファッションのトレンドとコミュニケーションを、女性参加者は、パーソナルカラーとメイク術を学びました。

セミナー後には、個別にメイク相談会が始まる等、メイクに対する関心度の高さを感じました。

11月22日(日)には、会場を「ねんりんCafé」に移し、カフェを楽しみながらブラッシュアップした参加者全員がコミュニケーションを図り、楽しいひと時を過ごしました。参加者からは、「すごく楽しい時間をすごせました」、「たくさんの知り合いが出来て良かった」などの声をいただきました。



富山県ものづくり団体合同 新年賀詞交歓会が開催されました。



1月18日(月)にホテルグランテラス富山において、来賓に新田新知事をお迎えし、新年賀詞交歓会を開催しました。

今回は新型コロナ感染拡大防止対応として、3密を避けるため出席者は各社1名に制限し、会食や恒例の大抽選会は中止する等、十分な感染防止策の中で開催されました。

会式では、山下会長(富山県機電工業会)の年頭所感に続き、新田知事からご祝辞を賜り、そのあと荒井会長(富山県アルミ産業協会)、八十島会長(富山県プラスチック工業会)が年頭所感を述べられ、賀詞の交歓が始まりました。最後に谷口代表幹事(とやま技術交流クラブ)の言葉で閉会しました。参加者総数は190名でした。

2次合金に関わる企業の研修会を開催しました。

1月26日(火)2次合金に関わる企業を対象とした研修として県立大学准教授畠山氏を講師に迎え、「高効率のアルミ溶解回転炉の熱解析について」の報告と意見交換を富山県ものづくり研究開発センターの研修室で開催しました。

炉の形状やバーナー角度等の変更で熱の排出抑制によりエネルギー効率の改善が出来ることを熱の流れでわかりやすく説明していただきました。



上級社員向け「モノづくりマネジメント研修」を開催しました。

1月29日(金)・30日(土) M&P研究所とやまの所長竹村氏を講師に迎え、会員企業の上級者・管理者を対象とし「成果を上げる業務改善」講座をポリテクセンター富山で開催しました。

業務改善能力とマネジメント能力を高め、会社としての生産性・収益性を高める考え方・手法について演習やグループ討議等で参加者の交流も交え学んでいただきました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場の消毒・換気、参加者のマスク着用や密集を避けるため、参加人数は10人に制限し行いました。



2月例会を開催しました。

2月26日(金)にホテルニューオータニ高岡(4階鳳凰の間)において、57名出席のもと、2月例会を開催しました。

今回の例会では、荒井会長の挨拶に続き、日本銀行金沢支店 支店長 武田吉孝様から「最近の金融経済情勢」と題し、日本国内地域別の景気総括判断として、北陸の経済全体では、「厳しい状態にあるが、持ち直しつつある」との説明で始まり、その後、第1部として米国経済・欧州経済・中国経済・新興国経済・そして日本経済の景気動向について、図示化されたデータを基にコロナ前と後の業種別の生産指数や各種投資の推移に加え、Eコマースの着実な増加など、個人消費の変化を大変分かり易くご説明いただき、有意義な時間となりました。なお、講演の内容につきましては、「本誌3ページ」に掲載しています。



第74回会員研修会(県内企業訪問)を実施しました。



3月10日(水) 会員研修会を株式会社ツヅキ砥波工場で開催しました。

形材・板材加工・手すり加工・組み立て加工や新工場の塗装工程までの一貫生産に加え、移動ラック導入による物流効率向上を図っている現場を見学しました。参加者は16名でした。

委員会報告

各委員会を開催しました。

2月22日(月)技能技術、24日(水)総務広報、3月1日(月)経営労務の各委員会を開催し、2020年度所轄事業の進捗、2021年度の事業計画(案)について審議されました。また、経営労務委員会では、第43回優良従業員表彰者の選考・承認がされました。

運営委員会報告

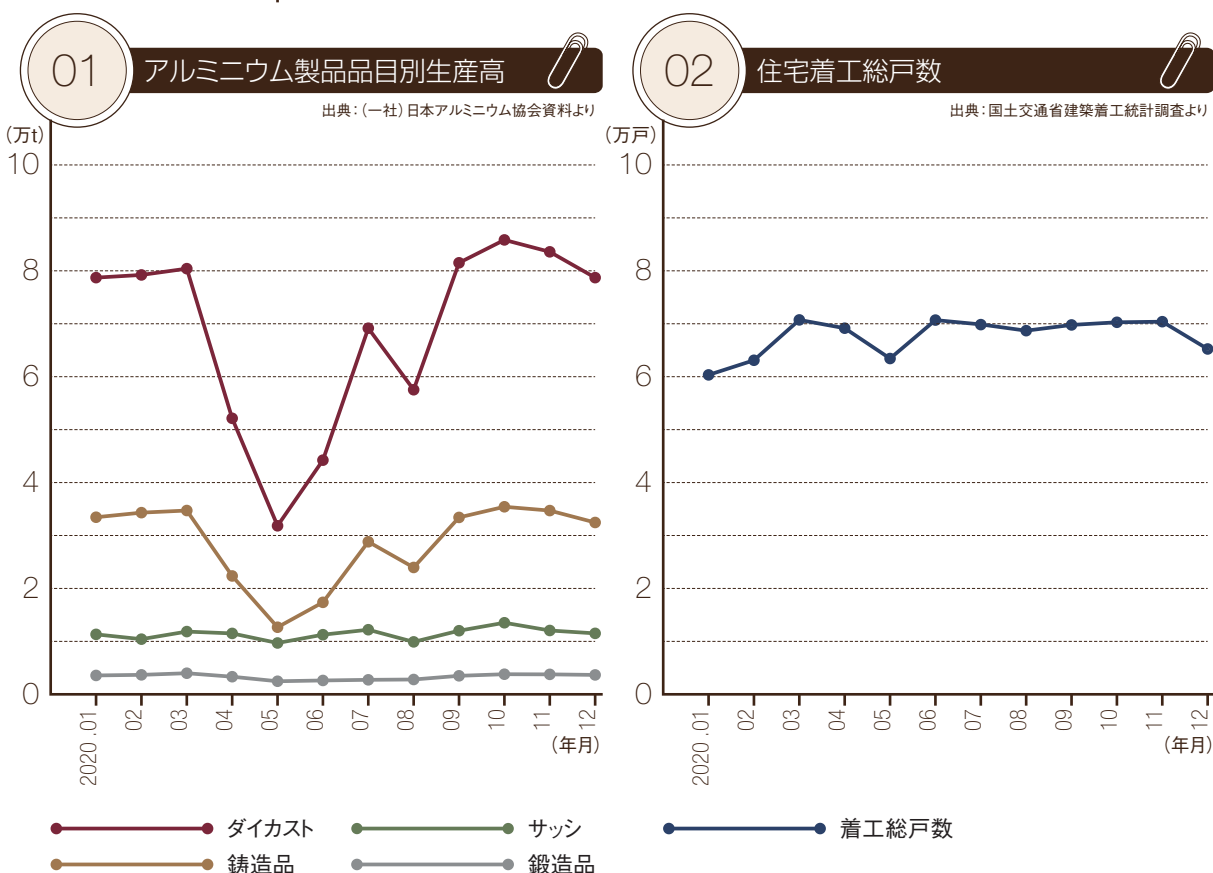
運営委員会を開催しました。

1月12日(火)運営委員会を開催しました。2020年度補正予算(案)、次年度事業計画(案)、役員選任(案)について審議承認頂きました。来年度の能力開発セミナー・例会や主要行事等、今後の事業計画の内容について報告いたしました。

3月9日(火)2020年度事業報告並びに決算見込みについて報告しました。また、次年度事業計画(案)及び収支予算(案)役員選任(案)について審議されました。また、報告事項としてはIoT実証実験事業進捗状況や富山県ものづくり総合見本市の出展案内等の報告を致しました。

Statistics of aluminum

アルミの統計

「アルミニウム製品品目別生産高」
「住宅着工総戸数」

編集委員会

高畑敏夫、林和彦、稲垣芳則、阪口政博、竹平幸雄、八田正人、堀田泰弘、藤森登(2021.3.31発行)

35年ぶりの豪雪

アイシン軽金属株式会社

MY HAPPY TIME

総務部 部長

田畑 光隆

TABATA MITSUTAKA



今年の冬は年明けから大変な豪雪に見舞われ、1月8日の24時間降雪量は高岡69センチ、富山65センチで、統計開始以来の過去最大。

翌日の9日には記録的な積雪量となり、富山124センチ、高岡112センチで、1986年以来35年ぶりの100センチ超えという新聞記事がありました。8日の早朝は、自宅の車庫から車を出すのも大仕事でしたし、それから約1週間は、大雪の影響で道路幅が狭くなり圧雪の凸凹道。生活道路は車がすれ違うのも一苦勞。幹線道路は大渋滞で、富山高岡間で7～8時間もかかって帰宅したという声も聞きました。

そのように世間が大変な最中、10日に“成人の集い”があるということで、長男は友人たちと連絡を取り合って、交通手段や待ち合わせ場所の段取りをしたり、服装を確認したりしていたのですが、案の定、前日の昼過ぎに“成人の集い”の中止案内が市のホームページに掲載されたのでありました。

35年ぶりの100センチ超えというと、もちろん20歳の長男には経験が無く、私でも高校生の頃まで遡ります。当時、私は国鉄（現JR）で通学していたのですが、普通列車は運行中止で、ダイヤは大きく乱れ、通路まで超満員の特急列車に乗り、疲れ切って帰宅した記憶が今でも鮮明に残っています。

私が家の前を1人で除雪していると、成人の集いが中止となった長男が「手伝うよ」と言ってくれて一緒に除雪をはじめました。

その様子に気づいた妻、高校生の次男、中学生の長女が次々と自宅から出てきて、いつの間にか家族5人総出での除雪になりました。子供たちが成長し、各々の友人との付き合いや部活動などがある中で、家族全員で何かに団結したり楽しんだりすることがめっきり減ったように感じていたのですが、この光景を見てささやか

な嬉しさを感じました。

数年前まで雪が降っても遊んでばかりだった子供たちは、今回はみんな力も強くなり、除雪の戦力として大活躍してくれました。

除雪を進めているうちに自宅の庭に大きな雪山ができたのですが、やはり、この積雪量は子供たちがいくら成長したとはいえ、遊び心に火がついたようで、雪山から雪の中に飛び込んで埋もれてみたり、雪を掛け合ったりして遊びはじめました。

私は大雪が大嫌いなのですが、家族の一体感や子供たちの微笑ましさを感じることでできた点では大変良かったかなと思いました。

その後、雪の降り続く静かな夜、成人になった長男と美味しいお酒とおつまみで、いろいろと語り合うことができました。成人の集いで友人たちと語り合うことができなかった長男は残念そうでしたが、私は長男が誕生した時から思っていたささやかな夢が叶ったひとときでありました。





一般社団法人 富山県アルミ産業協会

〒933-0912 高岡市丸の内1番40号 高岡商エビル6F

TEL:0766-21-1388 FAX:0766-21-5970

E-mail ●toyama-al@alumi.or.jp

URL●<http://alumi.or.jp>